

「鉄」を通じて社会を支える鉄の総合商社 「働きやすい環境づくり」を積極的に実践

TOP INTERVIEW

【優良企業ガイド 2023】TSR 企業コード:000000000

三和実業株式会社

グループ会社：芙蓉鋼板加工株式会社・SMT Co.,Ltd. (タイ)

- 所在地：〒476-0005 愛知県東海市新宝町 5番地
- TEL：052-604-3300
- URL：http://www.snw-j.com
- 設立：昭和 40年 4月
- 従業員数：75名(男性 57名、女性 18名)
- 売上高：74億 8,000万円(令和 3年 3月期)
- 営業拠点：東京・大阪・山口・福岡



Q1 自社の魅力は何ですか？

当社は、大手鉄鋼メーカーから原材料となる鉄を仕入れて加工を施し、それを様々なお客様へ納品する鉄鋼製品加工メーカーです。そして同時に、さまざまな資機材をメーカーに卸す商社としての顔も持っています。鉄鋼製品は社会のあらゆる場所で使われていますが、鉄鋼生産を川の流れに例えると、当社は川上部分に位置付けられる会社、ということになります。どんなに社会が変わっても「鉄」はなくなりませんので、そういう意味では安定した業界である、という点は魅力のひとつですね。

社員数は現在 75 人ですが、会社が社員一人一人の生活に寄り添うスタンスは、創業当初から一貫して大切に続けてきました。家族のような絆で支え合い、つねに風通しの良い組織を実現できているのは、当社の最大の魅力と自負しています。

例えば、社員がケガや病気で働けなくなったときの保険給付体制を充実させたり、理学療法士や鍼灸師に来ていただき、希望者には業務時間中に施術を行うサービスも実施しています。こうした他にはないユニークな福利厚生は、社員にもたいへん好評です。

Q2 社員へ求めることは何ですか？

ひとつのことに一生懸命取り組む、前向きな姿勢を持って欲しい、ということがひとつ。それと、当社では社員をしっかりサポートするのが経営者の役目、という考えを創業当初から持っています。そのためには、経営者と社員がお互いに信頼し合うことが重要です。相手の立場を尊重しながら、お互いを家族のように思いやる気持ちが大切である、と考えています。

さらに、経験を積んで成長を続けながら、その次は「部下を育てる」ことも強く意識して欲しいと思います。部下を信頼して、自分の仕事を部下にどんどん回す。そして自分はステップアップを計り、より大きな仕事を動かしていく。そういったキャリアプランをしっかり考えることも重要なことだと考えています。

三和実業株式会社 代表取締役社長

Profile

中田 貴之

な か た た か ゆ き

昭和 56年 1月 28日生まれ、41歳。
大学卒業後、日鐵商事(現:日鉄物産) 入社。財務や営業実務を経験後、平成 19年に三和実業へ入社。平成 28年、代表取締役社長に就任。
趣味は学生時代から熱中するゴルフ。好きな言葉は「雲外蒼天」。

Q3 将来の事業ビジョンは？

創業から 60 年、当社のコアビジネスは「鉄」であることに変わりありません。この領域をこれからもしっかり守りながら、一方で、社会の変化にも柔軟に対応していく必要があります。当社では「新規事業部」を新たに立ち上げ、これまでの経験やノウハウを活かしながら新規事業の可能性を積極的に探っているところです。

このコロナ禍で会社を取り巻く環境も変わりましたが、その中でも当社は業績をしっかり伸ばし続けています。会社の規模をやみくもに大きくするつもりはなく、むしろ人材の育成・強化をいっそう進めて、さらに強靱な会社へと成長させていきたい、と考えています。

いわゆる一般的な鉄鋼メーカーとは違い、少々特殊な商標を持っていることが比類なき強みとなっているそう。新社屋(愛知県東海市)は2014年に竣工しました。

